

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

年間テーマ	のりもの
園名	かすみ台第二保育園
クラス名	つくし
時期	12月

1, 今日のテーマ

消防署見学

<テーマの設定理由>

大好きな消防車を間近で見る機会を持ちたかったため

2, 活動内容

消防車にも名前があることを知る（ポンプ車、はしごしゃ）

消防車を作って遊ぶ

消防署見学（洋服を着る、消防車に乗る等）

3, 環境設定（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

消防署へ見学依頼をする。

ポンプ車、はしご車の役割、違いを知れるよう動画を見たり、車を作って遊ぶ（牛乳パック）

4, 探求活動の実践

子どもの言葉・姿・写真



マンション火災。人を助けるはしご車。病院へ運ぶ



タイヤ、梯子ホースを自分で貼る。自分で貼ったことで、自分で作った、という気持ちが強くなり自分の消防車を走らせ楽しむ姿が見られた。はしご車は、人を乗せて助ける、ポンプ車は、水をまいて火を消すという事を覚えそれぞれのイラストの前で真似をする姿が見られた。



消防署見学では、職員がはしご車に乗り、はしごがのびていく様子や、防火服を着せてもらい少し緊張した様子を見せながらも興味を持って見学することが出来ていた。はしご車で担任が上に上がっていってしまうと、せんせいいちゃったと泣く子もいた。

5, 振り返りによって得た保育者の気づき

消防車作りでは、少し手掛けただけだが、自分で作ったという気持ちを持って、遊びが続いた。実際に消防署で色々見せていただくと、どの子も興味を持って見ていたので良い経験が出来たように思える。翌日の塗り絵でも会話が子どもたちから出てきたりしていた。実際に触れられることは乳児にと大事な時間と感じた。